

質問事項に対する回答書③

(件名) 磐越自動車道 谷花橋支承取替工事

番号	日付	資料の種類	ページ	章の番号等	質問事項	回答
1	5月16日	設計図 特記仕様書	設P302 設P305 特P42	特記 24-2	設計図P302におきまして、河川掘削埋戻し数量(立積)に-17,117.1と記載がございますが、特記仕様書P42には、掘削土は出水期前に毎年河川に戻すものとございます。こちらの数量は、毎年河川に戻す数量と考え-17,117.1を考えない数量(31,775)となりますでしょうか。	ご指摘のとおり、掘削土は毎年河川に戻すものと考えているため、設計図P302における控除(-17,117.1)は誤っておりません。正しい河川掘削数量は31,775m ³ となります。後日訂正公告をご確認ください。
2	5月16日	設計図 見積参考内訳書	設P302 設P305		設計図P302、P305におきまして河川掘削埋戻し数量に比べ河川内ヤード数量が多い表記となっております。例P305(河川掘削埋戻し17117.1、ヤード24723.5)ヤードで使用する数量が不足すると考えられますがこれらは、河川より掘削すると考えてよろしいでしょうか。それとも購入として考えてよろしいでしょうか。	P2橋脚施工時において、ヤード、大型土のう及び袋型根固めで使用する土量10,745.5m ³ が不足するため、堤外地(土運搬距離330m)より掘削することを考えております。後日訂正公告をご確認ください。
3	5月16日	設計図	設P271 設P274		橋脚周囲の河床部の掘削において、掘削部の補強が追加が必要となった場合、こちらは変更対象となりますでしょうか。	掘削部の補強は想定しておりません。構造物掘削(特殊部 B)の対象箇所において、補強等が必要となった場合は協議願います。
4	5月16日	特記仕様書	P38	23-19-2 23-19-3	工事用道路整備工Aにおきまして、敷設及び現況復旧とございますが、盛土工の材料は(購入土)となっております。この処分について数量が計上されてないと考えております。こちらの処分につきましては、別途変更対象となりますでしょうか。	工事用道路整備工Aにおいて、購入した盛土材料の処分については単価項目に含んでおります。処分数量については4,768.2m ³ となります。後日訂正公告をご確認ください。なお、工事用道路については現在関係機関と協議中であり、工事内容が変更となる場合は別途協議となります。